

第3期行財政改革プログラム 個別取組工程表

取組番号	1-1-2	取組項目名	多様な納税環境の整備				
所管	財政	局	税務	部	税務運営	課	
〔P〕 取組内容	実施内容	電子納税の拡充(クレジット収納を含む)を検討し、納税者の利便性を向上させる。					
	目標	H30	地方税の電子納税を推進するための準備作業を行う。				
		R1	地方税の電子納税を推進する。(個人住民税特別徴収を中心とした電子納税の開始)				
		R2	マイナポータルでの公金決済機能に対応できる体制を構築する。				
〔D〕 実績・進捗状況	H30	令和元年10月開始の地方税共通納税システム導入に向け、電算システム改修に係る仕様を確定した。また、新たな収納チャネルの導入に向けた調査・研究を行った。					
		H30の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
	R1	令和元年10月より地方税共通納税システムを導入することができた。令和2年1月より、モバイル決済による納付を導入し、LINE Pay、楽天銀行コンビニ支払サービス、PayBによる納付が可能となった。令和2年2月からはPay Payによる納付も可能となった。					
		R1の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
		H30~R1の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
	R2	マイナポータルでの公金決済機能の実装への動きはない状況となっている。モバイル決済の利用件数は、令和2年度の実績で約2万件となった。また、法改正による地方税共通納税システムでの取扱い税目拡大に向けた調査や、モバイル決済による納付の拡充に向けての調査・研究を行った。					
		R2の達成度	c	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
		H30~R2の達成度	b	〔基準〕 a:上回って(前倒しで)達成 b:達成 c:概ね達成 d:未達成			
	行革効果額の見込み及び実績			平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		見込み	-	百万円	-	百万円	-
実績		-	百万円	-	百万円	-	百万円
評価	B	〔基準〕 S:優良 A:良好 B:普通 C:不良					
〔C〕 課題分析	地方税共通納税システムの導入やモバイル決済についてスケジュールどおりに実施し、納税者の利便性向上につなげることができた。マイナポータルでの公金決済機能の実装への動きがない状況の中で、着実に多様な納税環境の整備を行うことができた。						
〔A〕 改善策	今後、地方納税共通納税システムでの税目拡大への対応及び、モバイル決済の拡充など実施し、多様な納税環境の整備を行い、さらなる納税者の利便性向上につなげる。						
備考							